

1. 数列 1, 2, 5, 14, 41, …… の一般項 a_n を求めよ。

3. 次の数列の一般項と、初項から第 n 項までの和をそれぞれ求めよ。

$$0, 5, 16, 33, 56, \dots$$

4. 初項から第 n 項までの和 S_n が、次の式で表される数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $S_n = n^2 - 4n$

(2) $S_n = n^3$

(3) $S_n = 2^n - 1$

2. 次の数列の一般項 a_n を求めよ。

(1) 10, 8, 4, -2, -10, ……

(2) 1, 2, 6, 15, 31, ……

(3) 0, -3, 6, -21, 60, ……

1. 数列 1, 2, 5, 14, 41, …… の一般項 a_n を求めよ。

解答 $a_n = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

解説

この数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は 1, 3, 9, 27, …… よって、数列 $\{b_n\}$ は初項 1、公比 3 の等比数列であるから $b_n = 1 \cdot 3^{n-1}$ ゆえに、 $n \geq 2$ のとき $a_n = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} 1 \cdot 3^{k-1} = 1 + \frac{1 \cdot (3^{n-1} - 1)}{3 - 1} = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$ 初項は $a_1 = 1$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

2. 次の数列の一般項 a_n を求めよ。

- (1) 10, 8, 4, -2, -10, …… (2) 1, 2, 6, 15, 31, ……
(3) 0, -3, 6, -21, 60, ……

解答 (1) $a_n = -n^2 + n + 10$ (2) $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$
(3) $a_n = \frac{3}{4}[(-3)^{n-1} - 1]$

解説

(1) この数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は -2, -4, -6, -8, ……

よって $b_n = -2n$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = 10 + \sum_{k=1}^{n-1} (-2k) = 10 - 2 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n = -n^2 + n + 10$$

初項は $a_1 = 10$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = -n^2 + n + 10$

(2) この数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は 1, 4, 9, 16, ……

よって $b_n = n^2$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = 1 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$$

初項は $a_1 = 1$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$

(3) この数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は -3, 9, -27, 81, ……

よって $b_n = (-3)^n$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき $a_n = 0 + \sum_{k=1}^{n-1} (-3)^k = \frac{-3[1 - (-3)^{n-1}]}{1 - (-3)} = \frac{3}{4}[(-3)^{n-1} - 1]$

初項は $a_1 = 0$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{3}{4}[(-3)^{n-1} - 1]$

3. 次の数列の一般項と、初項から第 n 項までの和をそれぞれ求めよ。

$$0, 5, 16, 33, 56, \dots$$

解答 一般項 $3n^2 - 4n + 1$, 和 $\frac{1}{2}n(n-1)(2n+1)$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$ とし、その階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は 5, 11, 17, 23, ……

よって、数列 $\{b_n\}$ は初項 5、公差 6 の等差数列であるから

$$b_n = 5 + (n-1) \times 6 = 6n - 1$$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned} a_n &= 0 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k - 1) = 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - (n-1) \\ &= 3n^2 - 4n + 1 \end{aligned}$$

初項は $a_1 = 0$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 3n^2 - 4n + 1$

また、求める和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \sum_{k=1}^n a_k \\ &= \sum_{k=1}^n (3k^2 - 4k + 1) \\ &= 3 \cdot \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - 4 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) + n \\ &= \frac{1}{2}n[(n+1)(2n+1) - 4(n+1) + 2] \\ &= \frac{1}{2}n(2n^2 - n - 1) \\ &= \frac{1}{2}n(n-1)(2n+1) \end{aligned}$$

4. 初項から第 n 項までの和 S_n が、次の式で表される数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $S_n = n^2 - 4n$

(2) $S_n = n^3$

(3) $S_n = 2^n - 1$

解答 (1) $a_n = 2n - 5$ (2) $a_n = 3n^2 - 3n + 1$ (3) $a_n = 2^{n-1}$

解説

(1) $n \geq 2$ のとき $a_n = S_n - S_{n-1} = (n^2 - 4n) - [(n-1)^2 - 4(n-1)] = 2n - 5$

初項は $a_1 = S_1 = 1^2 - 4 \cdot 1 = -3$

よって、 $a_n = 2n - 5$ は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 2n - 5$

(2) $n \geq 2$ のとき $a_n = S_n - S_{n-1} = n^3 - (n-1)^3 = 3n^2 - 3n + 1$

初項は $a_1 = S_1 = 1^3 = 1$

よって、 $a_n = 3n^2 - 3n + 1$ は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 3n^2 - 3n + 1$

(3) $n \geq 2$ のとき $a_n = S_n - S_{n-1} = (2^n - 1) - (2^{n-1} - 1) = 2 \cdot 2^{n-1} - 2^{n-1} = 2^{n-1}$

初項は $a_1 = S_1 = 2^1 - 1 = 1$

よって、 $a_n = 2^{n-1}$ は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 2^{n-1}$